



LOVE OUR OWN BRETHREN

News Letter Vol.6

Jul 2008

－目次－

- ◇教育サポート／裁縫(P1)
- ◇春のプログラム報告(P2)
- ◇医療サポート報告(P3)
- ◇チャリティフリマ(P3)
- ◇村の子供にインタビュー(P4)
- ◇LOOB JAPAN 静岡キャンプ(P5)
- ◇今年後半のスケジュール(P6)



－LOOB について－

LOOB JAPAN:2001年に任意団体として発足し、北海道、仙台、東京、大阪、福岡で会員(メンバー)が国際交流・協力系のプログラムを実施しています! LOOB フィリピン: 非政府組織(NGO) 法人としてパナイ島イロイロ市で活動中。

- ワークキャンプ&スタディツアー
- 英語研修&週末ボランティア
- 日本語ボランティア
- 子ども教育サポート
- 子ども医療サポート
- 物資・衣類の寄付
- フェアトレード
- スモークマウンテン支援

LOOB はフィリピンと日本の草の根的な相互理解を促進し、物的・人的支援の提供でコミュニティを支援しています。LOOB 会員は随時募集しています!

LOOB JAPAN 事務局

北見市三楽町 126-19
0157-24-9339

LOOB Philippines 事務局

Lot23 Blk15, NHA2 Mandurriao,
Iloilo city 5000, Philippines
電子メール info@loobinc.com
HP <http://www.loobinc.com/>

【ご挨拶】

LOOB メンバーの皆さん、こんにちは。今年 2 回目の発行です。今年 LOOB JAPAN が静岡キャンプを開催し、ワークキャンプの回を越えた横のつながりが深まりました。現地では日本人ボランティアスタッフが常時サポートしてくれ、日本とフィリピンのメンバーを連結する業務も効率的できるようになりました。それから特筆すべきことは助成金の審査に通過したことです!これで現地のスモークマウンテン支援事業を拡充することができました。このニュースレターでは皆様への感謝の気持ちを込めて、私たちの活動をお伝えしますのでお楽しみください。(代表:小林)

【子ども教育サポート、今年は 50 名達成!】

今年から教育サポート・プログラムは「学資援助」と「週末アクティビティ」の 2 本柱です。6 月からの学資援助ではナムコンから 11 名、カラフナンから 30 名、タラバハンから 10 名の計 51 名の子供たちを支援できるようになりました。教育サポート会員になって頂いた方には心より感謝します!

ナムコンの奨学生の面接では、2 年間、週末の英語アクティビティをして知った顔ということもあり、外国人である私たちと臆することなく英語で意思表示できていました。面接を通じて子供たちの内面の成長も伺うことができました。一方、カラフナンでは 6、7 歳の子多く、初対面の子達は恥ずかしがって答えることができず、母親や姉が代わりに答えてもらうこともありました。この学資援助をきっかけに今まで週末アクティビティに来ていなかった子供たちも参加してくれるといいなと思います。教育サポートによって、少しでも多くの子供たちが「出会いと学びの機会」を得ることができるよう私たちスタッフ/ボランティアもがんばります!

【裁縫プロジェクトに公益信託今井記念海外協力基金の助成決定! 新商品も増えました!】

「ごみ投棄場周辺住民支援プロジェクト」は**今井記念海外協力基金**の助成事業となりました!これにより安定的に職業訓練などのプログラムを継続できます。右はカラフナンのゴミ山から拾ったジュースパックを使った商品です。今までは投棄場のすぐ横にミシンを置いて作業していましたが、4 月から街の中心地に仕事場を移しました。着実に自立に向かっていくナナイ達をぜひ応援してくださいね! 商品は LOOB の HP からご購入いただけます。





春のワークキャンプ&スタディツアー報告 現地の村人やボランティアと…



・マングローブ植林

ギマラス島キャンプでは、1万本を目標にマングローブ植林をした。初日、潮の満ち引きの時間を間違えてしまい、胸まで浸かりながら海に頭を突っ込んでの植林となったが、それも今となってはいい思い出だ。作業内容は、棒で海底に穴を開け、そこにマングローブの苗を挿して周りの土で固める。場所によっては海底が砂だったり泥だったり石だったり、固い地面の時は大変だった。そして最終的には目標を大きく上回る1万6千本を植林する事ができた。このマングローブが5年後には大きな森となり、タイ達の漁業にも大きく貢献してくれるだろう。



・子供キャンプ

ギマラス島キャンプでは植林の他に子供キャンプも実施した。このキャンプは LOOB 初の企画であり、パートナーであるコミュニティから総勢35名の子供たちを招待して行った。特にごみ投機場があるカラフナン地区から来た子供たちはきれいな海に入るのが初めてで、ものすごく嬉しそうだった。このキャンプは「日本とフィリピンの青年キャンパーが子供たちのリーダーになり…」、という設定だったが野外炊飯やトイレ設営では明らかに子供たちのほうがテキパキと動いていた(笑)。2つの国の青年達、そして3つ地域から集まった子供たち。育った環境は違っても、感動する心は一つであることをこのキャンプで感じ取ってくれただろう。

・教室建設

パナイ島キャンプでは小学校の教室を建設した。ナムコンの小学校は生徒が増えすぎて校庭で青空教室をしたり、遠くの学校まで通わなきゃいけない状態だった。作業内容は、まず石や砂を運んでセメントをこねる。ブロックを重ねる。ブロックの穴にセメントを流し込み、またセメントを塗る……という繰り返し。最後にドアと窓をはめ込んで完成！期間中にキャンパーたちで全部を終わらせることはできなかったが、日本に帰る前に完成した姿を見る事ができてよかった。あの教室でこれから何十年も子供たちが勉強すると思うと、フィリピンに来た甲斐があると感じる。



・カトリック系児童養護施設の訪問

スタディツアーでは女子の施設を訪問。子供たちによる歌やダンスで歓迎してもらった。日本人参加者も一緒に踊ったり、とても有意義な時間を過ごすことができた。参加者が日本から持ってきたピアノを訪問前に練習し、お礼の演奏をした。曲目は「キラキラ星」「ドレミの歌」「ウォーターメロン」。とても大好評だった。ピアノは16台だったのだが、偶然にも入居する女の子達の数が16名だったため、1人1台を寄付できた。その後、一緒に練習したり、外に出て遊んだり、彼女達の部屋を見せてもらった。とても熱心に練習していたので、この子達は将来ピアノを自由自在に演奏できるようになるだろうと確信した。

こども医療サポート:義足の報告

Trials are not the reason to give up, but a challenge to improve ourselves.
Difficulties are not an excuse to back out, but an inspiration to move forward....



個別に医療費を補助するこのプログラム。第3弾はカラフナンごみ投棄場のそばに住むアンヘリト君の支援です。アンヘリト君は右手と両足に先天性の障害を持っています。家の中では膝で歩きますが学校に行くときは、毎朝11歳のお兄ちゃんにおんぶをしてもらって学校に通っていました。でもそのお兄ちゃんも今年卒業です。そこで、LOOBの活動として義足を提供することになりました。

4月初め、生まれて初めて病院で診察を受けました。足のレントゲンを撮り、関節などを詳しく診てもらいました。足の型をとり、義足も完成しました。最初は危なっかしかった歩行訓練も今では様になってきました。今後の予定としては、5月中に奇形した足の指を手術で切断し、6月から本格的に歩行訓練を始めます。

いつか一人で外出ができるようになる事を祈って。頑張れ！アンヘリト君！（by Taka）

前半期のチャリティフリマ実績！

LOOBのメンバーが全国各地のフリマに参加してFund Raisingを行っています。メンバーでわいわい集まり、お客さんと駆け引きしながら、ちゃっかりLOOBの宣伝もできる楽しいイベントです！純利益は現地の教育サポートに充てています！さて、今年前半の売り上げは。。。

福岡フリマ(1月19~20日):18,450円
大阪フリマ(3月16日):7,250円
フィリピン・ぬいぐるみフリマ(4月19~20日):8,660ペソ
東京フリマ(4月17日):15,090円
東京フリマ(5月17日):1,050円
大阪フリマ(5月18日):20,047円



と素晴らしい成績です！各地のメンバーで売れ筋商品など情報交換したのが奏功したようです！LOOB JAPAN 東京では毎月第3週にフリマを実施します！

☆現地ボランティアスタッフから:フィリピンぬいぐるみフリマ☆

19日はナムコン村1年に1度のフィエスタ(お祭り)。そして20日はギマラス島のマンゴー祭り、ということで両日フィリピン人青年ボランティアと一緒にフリーマーケットに行ってきました。日本から寄贈されたぬいぐるみやおもちゃは現地の方に大人気！フィリピン人の値切り交渉に苦戦を強いられましたが、総額2万円を売り上げました。これで新たに2人の小学生が1年間学校に通うことができるようになりました！



特別企画：村の子供にインタビュー

教育サポートを受ける子供に毎日の生活を聞いてみました



シャシャちゃんは LOOB の教育サポートを受けながら学校に通うナムコン村の女の子(12 歳)。週末アクティビティにも必ずといっていいほど参加してくれます。その天真爛漫な性格と屈託のない笑顔で日本人の私達ともすぐに打ち解けてしまいます。すてきなナナイとタタイ、そして 15 歳、16 歳の姉の 5 人で暮らしています。この一家は LOOB の活動をよく理解してくれ、私たちスタッフが訪れると家族のように出迎えてくれるのです。

ナムコン村は海と太陽、そしてたくさんのココナツの木に囲まれた穏やかな土地です。良い環境と良い両親に育てられてこそ、シャシャちゃんのような良い子が育つのでしょね。彼女が毎日どんな風に暮らしているのかインタビューしてきました！

授業がある日の生活	
5:30	起床、お風呂
6:30	朝食、学校の準備
7:30	午前の授業
11:30	自宅に戻って昼食
1:30	午後の授業
5:00	夕食の準備 家の掃除
8:00	宿題
8:00	夕食
9:00	就寝

本名：クリッサ・メイ・ハスペ (12 歳)
ニックネーム：シャシャ

家族構成: タタイ(父)、ナナイ(母)、姉 2 人

好きな科目: 理科

嫌いな科目: 数学

夏休みの過ごし方: テレビを見る、家事のお手伝い

趣味: 歌を歌うこと

今欲しいもの、したいこと: おもちゃ、ぬいぐるみ、着物をきること

日本の印象: 桜、着物

好きな色: 水色

好きな歌: 世界に一つだけの花、三日月

将来について: 家族と一緒に住みながら仕事ができたら幸せ。

将来の夢: 理科の教師 (子供が大好きだから) または客室乗務員 (他の国や文化に触れてみたい、外国語をたくさん学びたい)

★サポート会員へのメッセージ★

私達をサポートしてくれてありがとうございます。あなた達の健康を祈っています。私達を支援し続けてくれことを祈っています。本当にありがとうございます！

インタビューの中で、絵を描いてもらったのですが、ページの都合上紹介できなくて残念です。彼女が描いた絵の中には多くの自然に囲まれた家があり、動物が楽しそうに暮らしているものでした。

今回、インタビューに快く応じてくれたシャシャちゃん。インタビュー中はシャイな性格のため、はにかんでばかりでしたが、ナナイや姉達に助けられながらたどたどしい英語で一生懸命答えてくれました。イロンゴ語がわからない私達のために必死に英語で答えようとしてくれるところに彼女の優しさを感じました。

このインタビューを通して LOOB の教育サポートを受けている子が、しっかりと目標を持って、家族と協力しながら生活をしていることが分かって良かったです。

これから教育サポートを受ける子供たちをホームページで紹介していく予定です。
今後とも応援を宜しくお願いいたします。(by Homma)



LOOB JAPAN 静岡キャンプ

LOOB JAPAN が熱いです！！

LOOB のワークキャンプには北は北海道から南は九州まで、全国から参加者が集まってきます。なので、帰国後はワークキャンプで熱い時間を過ごした仲間たちが、いつでも会えるわけではありません。LOOB JAPAN の運営メンバーも仙台、関東、関西、九州に分かれていますので、ミーティングは Mixi を利用したオンラインが中心です。

そこで昨年秋から、日本のヘソ(?) 静岡に集まり、メンバー間の親睦を深めていこうと始まったのがこの静岡キャンプです！

5月10～11日に実施した「第3回 事後交流キャンプ in 静岡」(静岡キャンプ)には関東から6名、関西8名、中部2名の総勢16人が参加しました！昨年実施した第1～2回は LOOB JAPAN の運営メンバーのみでしたが、今回は春に行われたプログラムの参加者から新規メンバー6人も参加してくれました！初めて顔を合わせるメンバーも多かったですが、そこはさすが LOOB メンバー、すぐに打ち解けてとっても盛り上がりました！



参加したキャンプは違っても、LOOB、フィリピンというキーワードで一直線につながった仲間たち。フィリピンでの経験を共有でき、それぞれが日本での活動を一步踏み出せたのではないかと思います。

この静岡キャンプではどんなことをしたかというと…

右の議題を決定しました！！



<企画メンバーより>

今回は初めてキャンパーさんも参加ということで準備にも気合が入りました♪ 参加人数も多くワイワイ楽しく過ごせました。関西・関東が集まったことで右記の内容などもとても有意義に決めることができました。

2日目は、じっくり語るメンバーや、アスレチックで遊ぶメンバーも。。普段は関東・関西で離れていますが、活動に対する熱い心は一つ☆ これからもメンバー全員で楽しく活動していきたいと思います。

1. 秋の国際フェスタへ参加すること
2. LOOB JAPAN 織図の確認
(会計、説明会、会員募集、フリマ、大学広報、FT 店舗委託、会報などそれぞれの担当者)
3. ワークキャンプ事前交流会(茶話会、事前研修)の意義確認
4. 春プログラムの報告書作り

♪楽しくなければ、ボランティアじゃない♪

LOOB JAPAN 関東企画担当 SHOKO

今年後半のスケジュール

■ フィリピンサイド

7月10日～13日

山口県周南青年会議所(JC) ホームステイ/ボランティアプログラム

ウェストピッカーの方々に長靴を寄贈。コミュニティ貢献ワーク、ホームステイ、小学校に絵本寄贈。

8月1日～15日

ESTワークキャンプ

内容:小学校の教室建設、ホームステイ、小学校でのワークショップ等



★LOOBの夏季ワークキャンプ参加者募集！！

8月25日(月)～9月2日(火)

第26回ギマラス島ワークキャンプ

マングローブ植林、キッズキャンプ、ホームステイ他

9月2日(火)～9月15日(月)

第27回パナイ島ワークキャンプ

ワーク、都市貧困スタディツアー、ホームステイ他

■ 日本サイド

6月1日 名古屋ミーティング(報告書作り)

6月21日 東京フリマ・報告書完成会

7月26日 夏キャンプ茶話会①

8月2日 夏キャンプ茶話会②

8月17日 夏プログラム事前説明会

9月20日 関東事後交流会・関東フリマ

10月4日 静岡キャンプ・報告書について

10月 国際協力フェスタ/横浜国際フェスタ参加予定

随時募集中！JOIN US！

1年単位でLOOBの活動を応援して下さる団体・個人・学生の方々を募集中です！

- * 個別の事業ではなく、LOOBの活動全般を支えたい！⇒正会員
- * 現地に来て体を使ってボランティアしたい！⇒賛助会員になって現地プログラム
- * 病気の子供たちを応援したい！⇒医療サポート会員
- * 子供達の教育を応援したい！⇒教育サポート会員
- * スモーカーマウンテン住民を応援したい！⇒スモーカーマウンテン事業会員
- * お買い物で途上国を支援したい！⇒フェアトレード製品を買う/売る
- * 日本国内の活動に参加したい！⇒チャリティフリマや広報活動などに参加！

編集後記:

最後まで目を通して頂き有難うございました。今回のニュースレター(Vol6)は楽しんで頂けましたか？フィリピンは本来3～5月が一番暑い時期ですが、今年は異常気象で真夏日が数週間で終わりました。涼しいと過ごしやすく電気代も浮くのでいいのですが、お風呂の水浴びはまるで水修行のように気合が必要です。。このニュースレターでLOOBメンバーさんの活躍を知って頂ければ幸いです。次回の発行は来年1月の予定です。お楽しみに！ご感想・ご要望はこちらまで。LOOB事務局:info@loobinc.com (小林)